

科目番号	JB207				
科目名	木材生産機械実習(技能講習)【選択科目】				
担当教員	岩崎 幸太郎 (森林大学校専任教員)ほか				
科目区分	林業機械		人材養成の方針	◎即戦力	リーダー 地域貢献
対象学年	2年		授業形態	実習	
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	◎1～3月	単位数 1
授業時間数	20～		コマ	(40～ 単位時間)	
実務経験のある教員による授業科目	—		左の実務経験の内容	—	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	○		左の実務経験の内容	安全衛生規則で定める特別教育の講師の資格を満たす者	
実務経験を活かした授業内容	労働安全衛生規則で定める技能講習、安全衛生教育等の実施、チェーンソーによる伐木技術安全衛生、チェーンソーの点検及び整備等				

目的	林業機械を安全に操作できるように技能講習等を受講し、必要な知識および技能を習得する。	
概要	技能講習等を受講。(不整地運搬車、フォークリフト運転技能講習、はい作業従事者安全衛生教育) チェーンソーによる伐木技術の安全衛生、チェーンソーの点検及び整備等を進路に応じて2コース制で修得する。	
キーワード	技能講習、安全衛生教育	
関連する科目	林業機械学、林業架線学、林業労働安全、素材生産総合実習	
到達目標	○	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得
		森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得
		多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得
評価方法	技能講習等終了60%、出席20%、授業態度20%	

授業計画	テーマ	講義内容
1～8	不整地運搬車運転技能講習 (選択制:8コマ)	走行に関する装置の構造及び取扱いの方法に関する知識、作業に関する装置の構造、取扱い及び作業方法に関する知識、運転に必要な一般的事項に関する知識、関係法令、走行の操作、作業のための装置の操作(4コマ/日×2日間)
9～28	フォークリフト運転技能講習 (選択制:20コマ)	フォークリフトの荷役に関する装置の構造及び取扱いの方法に関する知識、運転に必要な力学に関する知識、関係法令、走行の操作、荷役の操作(5コマ/日×4日間)
29～36	伐木等の業務に係る安全衛生 (選択制:8コマ)	チェーンソーによる伐木作業の安全衛生、チェーンソーの操作練習、チェーンソーの点検及び整備(4コマ/日×2日間(12.0h)〔伐木・造材12.0h〕)
37～41	はい作業従事者安全衛生教育 (選択制:5コマ)	はいに関する知識、荷役運搬機械等によるはい作業に関する知識、災害事例、関係法令、(5コマ/日×1日間=5コマ(7.5h)〔伐木・造材7.5h〕)

テキスト	林業・木材製造業労働災害防止協会テキストほか各種技能講習等テキスト
参考書	
関連する資格	上記技能講習、安全衛生教育に係る修了証
備考	根拠法令:労働安全衛生法第76条(フォークリフト、不整地運搬車):昭和59.2.16基発第76号による安全衛生教育(荷役運搬機械等によるはい作業従事者)